



災害関連死を防ぐために注意すること

※本事業は「Yahoo! 基金 2022年度被災地復興調査助成」を活用しています

8月号

キャリッジ新聞



令和5年6月24日(土)
西日本豪雨災害から5年。
愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会から荒谷英彦先生・中村匡秀先生・伊東孝洋先生をお招きし『災害関連死を防ぐために注意すること』についての講座を開いた。
初めに、避難所生活が長期化することにより十分な食事や水分を取らずに、長時間座っていることにより起こる「エコノミー症候群」のリスクについての話があり、その後簡単にできる予防体操を実践にやってみた。



自宅トイレや災害用トイレに
ビニール袋を2枚かけ、凝固剤
おむつ・ペットシート・新聞紙などを
中に入れ簡易トイレとして
利用。

体験コーナーでは、組み立て式トイレを実際に組み立て、座り心地などを確認できた。「命を守ることや食料の確保は考えていたが、トイレについては考えていなかった」という感想があり、今後の備えについて考えるきっかけとなった。先生から『被災した人に対し「災害の1日前に戻れたらあなたは何をしまか?」という問いがあり、西日本豪雨災害を経験した私たちだから備えられるものもあるのではないだろうか?と感じた。

市の職員・市内NPO団体・自主防災組織・防災士・高校生など約60名が参加。防災への意識の高さを実感した。



高田地区防災の方にお借りした大鍋

令和5年6月4日(日)
津島町の岩松公民館で、子ども食堂の「てくてく」さんと炊き出し訓練を行った。
愛媛県立宇和島東高等学校津島分校家庭科クラブが「津島つながり防災プロジェクト」の災害食のお湯ぼちやレシピを作成しており、今回は「ポテチオムレツ」と「なんちゃってチーズケーキ」を地域の小学生や未就学児に伝授。高校生が講師となり楽しい炊き出しとなった。てくてくさんのカレーのボランティアに参加した宇和島市立津島中学校の生徒が、湯煎でできるご飯の炊き方を教えてもらっていた。

これから起るであろう『南海トラフ巨大地震』に向け、子ども達も避難所の手伝いができるまちづくりのために、当センターもできることがあれば協力していきたいと思う。

炊き出し訓練

岩松公民館

7月7日・8月11日に開催しています
※線香花火ナイトは毎年3月11日・

大切な人に、
想いを伝えられましたか？
今年度の文字は『絆』西日本豪雨災害から5年という節目に、
大切な絆について
考える時間が持てたのではないかと思います。
開催時間は、星の見える時間。
会場はあなたがいるその場所です。
大切な人に、
想いを伝えられましたか？



大切な人に想いを伝えていますか？

令和5年7月7日（金）
西日本豪雨から5年。

今年の3月に設置された豪雨の記録を伝える石碑の前で
追悼式が行われた。市の職員など約20名が参列し黙祷を
ささげ犠牲になった人たちの追悼した。
協力して下さる方も増え「線香花火ナイト実行委員会」が
立ちあがった。また、100万人の線香花火ナイトでは全国
各地の様子をスクリーンに投影し、町内の方が集まり合図と
ともに黙祷をささげ、それぞれの想いを胸に線香花火を灯し
た。



100万人の
線香花火ナイト

海の風を感じながら休憩



ブルーサンタ2023

津島町近家海岸での活動後の集合写真



白浦先新浜にて集合写真



令和5年7月15日（土）
ブルーサンタ2023
海の守り人プロジェクト
開催。
津島町近家海岸・白浦先
新浜にてトレッドマーク
のブルーサンタのTシャツ
や、青いものを身に着
け約60名が参加。（十恐
竜）
2カ所の海岸にて発泡
スチロールなど可燃ゴミ
40袋・不燃ゴミ5袋・
その他を回収（310キ
ロ）を回収。
頑張って清掃したあと
津島にはキッチンカーの
カレー、吉田町には地元
自治会の方がカレーを振
る舞い参加者の疲れを癒
した。
今回、宇和島海上保安
部や企業の方々の参加も
あった。



宇和島海の守り人プロジェクト

助成金情報

助成金情報をこちらから
ご確認できます

<https://nv.pref.ehime.jp/servlet/Kokai?filename=JoseiList>



ストッキングを包帯代わりに。



令和5年7月27日（木）
小池公民館にて、講師に安心堂西条営業所
代表木藤容子さんをお招きし「女性のため
の防災講座」を開催。
参加者は16名。簡単にできる家具の固定
法や非常用持ち出し袋の中身の紹介や、身近
なものでできる応急処置法などを学んだ。
その後「牛乳パックランタン」では楽しみ
ながら世界に1つだけのランタン作り。灯り
を灯し、部屋の電気を消すと「うわあ」と
いう歓声があがった。牛乳パックがあると、
食器やスプーンの代用にもなるということが
わかり身近なものの活用法がいろいろと見え
て充実した時間だった。

小池防災講座

